



国民の森林・国有林

中部森林管理局

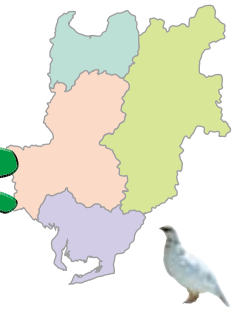
〒380-8575長野市大字栗田715-5

☎050-3160-6513

<http://www.chubu.kokuyurin.go.jp/>

広報

中部の森林



羽ばたけフレッシュマン 明日の国有林を担う若い力

(P 4 ~ 5 に関連記事)

主な項目	○ 職員の異動..... P 2~5、8~11
	○ 「高瀬川流域森林整備推進協定」の調印式..... P 5
	○ 風景紀行「有明山」..... P 7



この広報誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。

新任幹部挨拶

◆新次長（名古屋事務所長）



小林 五十六

四月一日付けで、次長（名古屋事務所長）を拝命しました小林でございます。歴史と伝統のある中部森林管理局で、皆様とご一緒に勤務できることを誇りに思います。

当局管内での勤務は初めてであります。が、ご指導・ご鞭撻をいただきながら皆様と一緒に業務に全力で取り組んで参りたいと考えていますのでよろしくお願いたします。

さて、平成十九年度の業務がスタートしましたが、新たな森林・林業基本計画の下で、公益的機能の維持増進を旨とし、積極的な間伐などの森林整備を実施することにより、地球温暖化の防止を始め、美しい森林づくりの推進を図り、開かれた国民の森林の実現に向け、率先して取り組むことが重要だと考えています。

また、名古屋事務所が発足して四年目を迎え、期待される役割や機能も着実に果しつつありますが、今後は、美しい森林づくりなどの新たな動きも踏まえ、地

域のニーズに応じた、前向きな取り組みを推進していく必要があります。

そして、中部森林管理局の取り組みを一人でも多くの国民に情報発信するとともに、理解し、評価してもらうことが重要であると考えています。これらの取り組みを具体的に進めるに当たっての基礎になるのは、労働安全の確保を始め、健康で明るく活気のある職場づくりだと思います。

皆様には、公私にわたりいろいろとお世話になりますがご指導・ご鞭撻をよろしくお願いたします。

◆小林次長の略歴

生年月日 昭和27年1月26日

本籍 北海道札幌市

略歴 北海学園大学経済学部経済学科卒業

(S50・3)

昭62・3 養成研修専攻科卒業

45・4 札幌局鶴川署採用後、振内

署、札幌局計画課、北見局津

別署、北海道局置戸署、同局

造林課、林野庁林政課・職員

課・林政課を経て

平7・8 旭川支局朝日営林署長

9・8 北見支局経理課長

10・12 北見支局販売課長

12・1 林野庁林政課課長補佐

(人事管理班担当)

13・8 北海道局計画部調査官

15・4 北海道局業務管理官

(総務担当)

- 16・4 九州局総務部長
- 17・8 東北局総務部長
- 19・4 中部局次長

(名古屋事務所長)

◆新総務部長



箱石 文夫

この度四月一日付けの異動により総務部長を拝命しました箱石でございます。

中部森林管理局管内での勤務は初めてとなりますが、歴史と伝統ある当局の一人として勤務できることを光栄に思っています。私は、若い頃から山歩きが好きでアルプスの峰々を登っていたことやテニスをやっていた関係もあって、仕事以外では少なからず馴染みがあり、初めての勤務という気がしておりませんが、一日も早く管内の状況を把握し、職員の皆様とともに業務に全力で取り組んでいきたいと考えておりますのでよろしくお願いたします。

私から申し上げるまでもなく、今、国有林野事業は、実質的には平成十一年度にスタートした抜本改革における集中改革期間を終え、平成十六年度からは、新

たな事業資金の借り入れを行わず国有林野の管理経営をスタートさせたものの、国の財政状況の悪化等から平成二十二年度末までに事業の一部独立法を含めた改革を余儀なくされる状況にあります。しかし、当局管内の国有林を見ても分かる通り、太平洋や日本海岸から日本の屋根といわれるアルプスの山岳地帯まで幅広く分布しており、下流域への水の安定供給や山地災害の防止等国有林野の果たす役割は極めて大きいものがあり、このフィールドは、森林技術に長けた我々が守るんだという自信と誇りを持って日々の業務に当たることが重要であると考えております。

職員の皆様方には、局・署等が一体となって、開かれた「国民の森林」の実現に向けた取り組みや財政の健全化に向けた取組等、日々ご苦労いただいていることに対しまして改めて感謝申し上げますとともに、今一度、円滑な業務運営の基本は「災害のない健康で明るい職場」づくりにあることを肝に銘じていただきたい。私自身、労働安全の基本理念である「人命尊重」の重さをかみ締めながら、率先して努力していく考えておりますのでよろしくお願いたします。

◆箱石総務部長の略歴

生年月日 昭和24年12月22日

本籍 群馬県渋川市

略歴 日本大学法学部法律学科卒業

(S49・3)

昭60・4 養成研修専攻科卒業

〳 43・4 青森局田山署採用後、計画課、鱈ヶ沢署、三戸署、前橋局村松署、同局計画課、林野庁業務第二課、食品流通局消費経済課、林野庁職員課を経て

平9・4 秋田局向町営林署長

〳 11・4 林野庁職員・厚生課課長補佐

(共済組合班担当)

〳 12・4 林野庁林政課課長補佐

(給与班担当)

〳 13・12 林野庁職員・厚生課課長補佐

(総務班担当)

〳 15・4 北海道局業務管理官

(総務担当)

〳 16・4 関東局下越森林管理署長

〳 18・8 林野庁管理課監査官

〳 19・4 中部局総務部長

お世話になりました

前中部森林管理局局長

(名古屋事務所長)

矢内 公男

中部森林管理局には、平成十七度十月から、一年六ヶ月勤務させていただきましたが、この間皆様には公私ともに大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。

名古屋事務所勤務を最後に、公務員生活を終えることとなりますが、顧みれば昭和四十二年に当時の帯広営林局に採用され、最初の赴任地は、知床国立公園を地域に持つ標津営林者（現在の根釧東部森林管理署）で、当時は秘境ブームで「知床旅情」の歌の羅臼の町は、大勢の観光客で賑わっていたことが思い起こされます。

その後、摩周湖を管理する担当区で「山官」生活が始まり、旭川局、秋田局、そして九州局にそれぞれ勤務させていただき、東の知床から南は西表までいろいろな地域の森林・林業に触れ、職場の上司、同僚、地域の多くの方々に大変お世話になり、楽しく仕事をさせていただきました。

そして、最後の職場に、アルプスの山々に囲まれた美しく素晴らしい自然環境、我が国を代表する銘木「木曾ヒノキ」の供給等、歴史と伝統のある中部局に勤務させていただき、名古屋事務所のご職員をはじめ、管内の職員の皆様方のご協力により業務を進められたことを大変光栄に思っております。

これまでの長い勤務の中で、国有林野事業においては累次の改革等を進め組織の再編等により大きく様変わりし時代の流れを感じます。地球温暖化問題等森林への期待が大きく高まる中で、森林・林業を巡る厳しい状況から、少し明るい兆しが見えてきたのではないかと思います。

す。「林業の再生、国産材の復活」、「美しい森林づくり」などを展開する中で、皆様方に国有林の存在を高めていく取り組みと更なる努力と、今後の国有林の見直しにとってもよい方向に進むことを期待しております。

最後に、中部森林管理局の益々のご発展と、皆様方のご健康とご発展をお祈り申し上げます。お別れのご挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。

前総務部長

木内 希沙彦

この度の異動で林野庁に参ることにになりました。

平成十七年秋、中部森林管理局に参ってからわずか一年半という短い期間ではありましたが、楽しく濃密な日々を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

思えば昭和五十二年に長野局を離れ、平成三年に約十四年振りに二度目の長野局勤務となり、平成九年に再度長野局を離れ、東京、北海道での勤務を経て、三度の中部森林管理局勤務でした。

かつて、滝宮林署の担当区に在職していた若き日、白巢峠や鞍掛峠に立ち隣接する名古屋局管内の国有林を遠望しつつ、そこにカール・ブッセの詩「山のあなたの空とおく」の余韻にも似た淡い憧れを抱いたことを覚えています。爾来、

三十有余年、白巢峠や鞍掛峠の向こう側とこちら側が一つとなり中部森林管理局管内となったわけですが、その管轄区域の大きさは、各署への挨拶回りなどづくと思ひ知らされたものです。


このように、四県に及ぶ広い管轄区域を持つに至った中部森林管理局では、職員の皆様方のご努力により、円滑な業務運営が図られておりますが、今後、さらなるご努力により、管内の実質的な融合に努めていって欲しいと思います。

また、中部森林管理局は「水の交流」、「木の交流」、「人の交流」を業務運営の柱としています。こうした中で、その扇の要となるのは言うまでもなく名古屋という大都市を抱える名古屋事務所であり、その存在意義は極めて絶大です。既成概念にとらわれることのない、斬新な発想による業務展開が期待されていると思います。

そして、折に触れ申し上げてきた「わたしの職場」の実現です。笑いがあって、楽しく、信じ合える、伸びやかな職場をそれぞれの職場で作りに上げていただきたいと思ひます。

以上、いくつかの思いを残しつつ、最後に、局長はじめ職員の皆様方のますますのご発展とご健勝を祈念しお別れのごあいさつとさせていただきます。

新規採用者の紹介



どうぞよろしく
お願いします。

- ① 出身地
- ② 趣味・特技
- ③ 社会人になったの抱負

平成十九年四月、十一名(Ⅲ種八名、Ⅱ種三名)の新規職員が採用となり、それぞれの森林管理署等に配属され、社会人としての第一歩を踏み出しました。新規採用者の皆さんからの抱負等を紹介します。

☆Ⅲ種採用



じょうくら けいすけ
城倉 恵介
(富山署)

- ① 長野県伊那市
- ② 球技スポーツ、将棋、囲碁
- ③ 知らないことも多いですが、自分の身につくことなので、聞いたりして仕事を早く覚えたいです。



たかはら まさき
高原 将樹
(愛知所)

- ① 長野県須坂市
- ② サッカー、リフティング、腕立て伏せ
- ③ 自分の身の周りのことをキッチリとこなす。失敗があっても教訓として次に活かす。



めぐろ まさひろ
目黒 雅大
(飛騨署)

- ① 長野県須坂市
- ② バトミントン、温泉、体力に自信がある
- ③ 怪我や病気などをしないように、安全管理や体調管理には特に気を配ってきたいです。



すけなり りょういち
祐成 亮一
(中信署)

- ① 岐阜県高山市
- ② 剣道、音楽鑑賞、読書
- ③ 分からないことばかりで、失敗もあると思いますが、同じ失敗を繰り返さない様にしたい。



こが しょうゆう
古賀 祥陽
(南信署)

- ① 長崎県諫早市
- ② 水泳、自転車、登山
- ③ 人との出会い、付き合いを大切に。また、何に対しても諦めず一生懸命取り組み。



くぼら ゆうた
桑原 優太
(北信署)

- ① 岐阜県岐阜市
- ② バレーボール
- ③ 社会人としてケジメある生活を、どんなことにも一生懸命取り組みたい。



もりや てつろう
守屋 徹郎
(南木曾支署)

- ① 岐阜県岐阜市
- ② サッカー
- ③ 何事にも一生懸命取り組み、悔いの残らない社会人生活を送る。



かたぎり よしゆき
片桐 義行
(東濃署)

- ① 長野県下伊那郡
- ② スポーツ観戦、サッカー、バスケットボール(球技全般)
- ③ 規則やルールを守る人間で、特に時間厳守の行動がとれるようになります。そして、安全面での意識を高め怪我や事故を起こさないように頑張りたいです。

☆Ⅱ種採用



こばやし けいすけ
小林 慶祐
(伊那谷総合治山)

- ① 長野県千曲市
- ② 山歩き、植物観察、山菜採り、バーベキュー、旅、カメラ
- ③ モットーは「成せば成る、成さねば成らぬ」です。遅咲きですが、もがいて頑張ります。



とよの けいこ
豊野 敬子
(木曾署)

① 新潟県

- ②ドライブ
- ③生活リズムを整え、健康管理に気を付けたいと思います。



まつもと まさひろ
松本 全弘
(東濃署)

- ①愛知県名古屋市長
- ②昆虫の観察(特に蝶)
- ③様々な立場の人の意見を聞いて、物事を多角的に考えられるようにしたいです。

「高瀬川流域森林整備推進協定」の調印式

〔中信署〕三月二十九日大町市、中信森林管理署、北安曇地方事務所、森林所有者代表の四者による「高瀬川流域森林整備推進協定」の調印式が大町市役所において大北森林組合長立会のもと行われました。

この協定は、今年五月に黒部・立山アルペンルート、トロリーバスの利用者五千人達成が見込まれることを契機とし、平成十三年に長野県知事と中部森林管理局長が交わした「森林共同整備団地の設定に関する覚書」に基づき、県道扇沢大町線沿線と木崎湖と鹿島川に挟まれた小熊山周辺の森林を民有林、国有林が

一体となつて整備することにより、安全で豊かな水の供給、災害の防止、森林資源の循環利用促進を図ることを目的としています。

協定では、国有林と民有林が隣接する約千二百八十haの整備団地(内国有林五百十九ha)を設定し民・国連携した森林整備を行うことにより、効率的な作業が可能になると共に、約七十名の森林所有者を有する民有林における施業地の集約化を図っていきます。

また、里山を整備することにより昨年相次いだクマの出没被害を防止することが期待されます。

なお、当地区は黒部・立山アルペンルートを代表とする観光地となっており、森林整備を実施することによる、森林の多面的機能の発揮や木材利用の必要性について、地元はもとより下流域に住む人々の理解を得る良い場となります。



調印式の様子

「レクリエーションの森リフレッシュ対策検討委員会」から報告書提出される

〔国有林野管理課〕国有林では、国民の保健・文化・教育的な活動の場に適した国有林野を「レクリエーションの森」として選定し、広く国民に提供してきたところですが、近年の多様化・高度化する国民の森林とのふれあいに對する要請への更なる対応が求められています。

このような状況の変化を踏まえ「レクリエーションの森」を魅力あるフィールドとして整備し、活用を推進することが必要となっています。

このため、学識経験者やマスコミ、NPO等の協力を得て中部森林管理局における今後の「レクリエーションの森」のあり方について検討する『レクリエーションの森』リフレッシュ対策検討委員会を設置し、平成十七年度に二回、平成十八年度に現地検討会を含め三回開催し、このほど「魅力あるレクリエーションの森を目指して」と題して報告書が提出されました。

報告書では、企業や地元のNPO等も含め、より広範な関係者を組織し、当該レクリエーションの見直し及びリフレッシュのためのアイデアを出し合うことが必要であり、レクリエーションは、単に国民に對して保健・文化・教育的利用のために国有林野を提供することにとどまらず、多くの利用者



第5回検討会の様子

を得ることを通じ地域振興に寄与するものであるから、レクリエーションの見直しに際しては、地元の意向を十分把握した上で課題の解決に当たることが極めて重要であると提言されており、今後この報告書を踏まえた中部森林管理局「レクリエーションの森」見直し手順を定め、レクリエーションの森の見直しを実施することとしています。

検討委員会の構成 (五十音順、敬称略)		
氏名	役職	
大浦 由美	名古屋大学 大学院生命農学研究科 講師	
加藤 正人	信州大学 農学部 教授	
木村 宏	財団法人 飯山市振興公社 総括支配人	
小松崎昌美	NPO法人 [やまぼうし自然学校] 事務局長	
鈴木 輝剛	中日新聞 事業局 社会事業部長	
多田 謙	愛知県 教育委員会 生涯学習課長	
田中 和雄	株式会社 和漢薬研究所 代表取締役会長	
福島 信行	学識経験者	

効率的な伐採系森林整備の

推進に向け

—技術開発で合同検討会—

「飛騨署」中部森林管理局では、公益的機能重視の管理経営を目的に、効率的な伐採系森林整備の推進に取り組んでおり、「美しい国創り」の一環として取り組まれている「美しい森林づくり」の具体的取組と位置づける中、低コスト作業路と高性能林業機械を組み合わせ、コスト削減をも考慮しつつ作業を実施するため、作業道や路網の作設などについて、四国の四十市で実行されている方式を参考に、請負事業の実行を通じて実践し、その取り組みの実用化を図ることにしています。

この実行にあたっては、路網の作設、高性能林業機械等の使用を前提とした発注方法や、現地にあつた作業方法の検討等、局、名古屋事務所、署において円滑に事業を実施する必要があることから、すでに三月から検討会が進んでいる飛騨森林管理署において、局販売課、名古屋事務所職員の計十六名が参加し合同検討会を開催しました。

検討会では請負事業として実行するために考えられる様々な問題や保安林の取扱などについて話し合いました。この取組は岐阜及び木曽森林管理署でも予定しており、今回の検討会の成果を両署の取り組みに早期に反映していく考えであり、平成十九年度における円滑な請負

事業の推進といったことを含め、今後更に局、名古屋事務所、署が連携し一体となつて取り組んでいくこととしました。



認識を統一して合同検討会

シイタケの菌打ちとバウムクーヘン

作りに挑戦瀬戸で体験学習

「名古屋事務所」四月七日、名古屋市立志段味西小学校ホタル部の四、六年生二十名が瀬戸国有林において三月十七日シイタケの菌打ち作業と野外料理作りを体験しました。

同小学校のホタル部では平成十四年から毎年、シイタケの菌打ち作業を行っており、今年で五年目を迎えました。昨年まで経験した五、六年生は四年生に教えながら、皆で力を合わせて行いました。初めにコナラの除伐木を一回の長さに玉切りし、林道まで運び出しました。その後キャンプ場に運んだ原木に皆で助け



バウムクーヘン作りを体験

合いながら電気ドリルで穴を開け、シイタケの駒菌を金槌で一つひとつ埋め込んで行きました。

午後の野外料理は「樹のお菓子」の意味を持つバウムクーヘン作りを体験しました。

班毎に分かれ、卵黄と卵白に分けた卵にバター・砂糖・小麦粉を混ぜて生地を作り、木棒を芯にして一人ひとりが一本づつ焼き重ねていきました。焼き上がったお菓子をナイフを入れると、美しい年輪模様ができており、児童たちの歓声があがりました。

今回の体験学習により森林の中での作業の大変さと共に自然の大切さも学ぶ良い機会になったことと思います。

しいたけの菌打ち体験としいたけについて学ぼう

「名古屋事務所」四月七日、平成十九年度「第一回森林ふれあい講座」を熱田生

涯学習センターと共催で開催しました。本講座は、森林とのふれあいや交流を深めて、森林・林業を取り巻く環境について考えてもらおうと年八回計画しているものです。

今回の参加者は五十九人で、事務所職員から「しいたけ」や「きのこ」全般について講義を受け、その後「郷土の森」で作業を行いました。

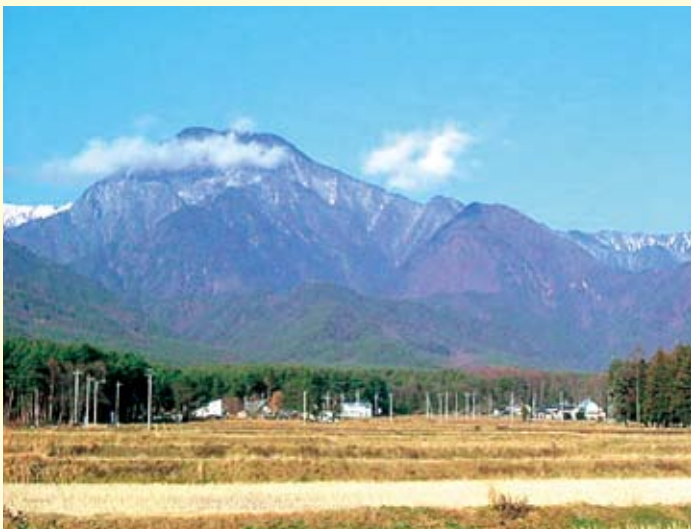
コナラの原木を家庭栽培用に長さ四十五センチに玉切りし、電気ドリルで穴を開け、しいたけ菌の「駒菌」を金槌で一つひとついねいに埋め込みました。

作業後は、原木の管理方法や発生時期などについて説明し、受講者からの質問を受けながら講義を終りました。

参加者は、家族連れが多く、「しいたけが出てくるのがとても楽しみです」とそれぞれ自分が菌を打ち込んだ原木を嬉しそうに持ち帰りました。



「駒菌」を一つひとつ埋め込んで



有明山

JR大糸線松本駅から約三十分北上すると、安曇野の霊峰・信濃富士とも称される有明山（二二六八m）が西方に見える

霊峰「有明山」

ふう けい き こう
風景紀行
霊峰
「有明山」
 24
 中信森林管理署
 （各署の景勝地等を紹介）

てきます。

この場所は、長野県安曇野市と北安曇郡松川村の境に位置する中房（なかつぶさ）国有林で、山頂は東西約十km、南北約五〇〇mの細長い介在地となっております。有明山神社と有明山社の奥社が祭られています。

有明山神社の由来は、天照大神の籠った岩戸を手力雄命がこの地へ投げ飛ばしたのが霊峰有明山と伝えられ、第八代孝元天皇の五年に造営されたのが、のちの有明山神社とされます。さらに、明治六年に天明行者が今日の表参道からの岩場や谷に挑戦し、多くの困難を克服し頂上に立ち、山頂に有明神社の奥社を安置し、やがて有明山神社の里宮を建立し現在に至ったとされています。

有明山神社（里社）のみどころは、明治三十四年に「日光陽明門」に模して建てられた「裕明門」、周囲に十二支の彫刻、青銅の隨身二体、白・黒神馬の木彫彩色などがあります。また、境内地には桜花乱漫と咲き誇る桜が植えられ、花の名所としても知られています。

続いて、有明山神社（奥社）のみどころは、何と言っても参拝登山にあります。

この参拝登山は、例年七月中旬に実施され、有明山表参道か



有明山神社（奥社・南岳）

ら登り、奥社参拝して、中房温泉へ下山する約十時間コースです。登山道沿いは貴重な高山植物が咲き誇り、頂上からは、安曇平の田園風景が眼下に一望出来るなど絶景続きで、募集による一般参拝登山者が絶えることはありません。

本紙を読み、参加ご希望の方は、六月中に有明山神社へ申込みが必要です。



有明山神社（里社）裕明門

◇アクセス

〔自動車の場合〕

長野自動車道、豊科インターを出て直進し、国道一四七号線を右へ北上し、「北穂高」交差点から西へ曲がり、約六kmで有明山神社に至る。

〔JRの場合〕

松本駅から大糸線を北上し「有明」駅にて下車。駅前からタクシーに乗り、約十五分で有明山神社に至る。

人のうき

林野庁人事(抄)

四月一日付

- ▽中部森林管理局次長(名古屋事務所長) (東北森林管理局総務部長) 小林五十六
- ▽林野庁国有林野部管理課管理官 (中部森林管理局総務部長) 木内希沙彦
- ▽中部森林管理局総務部長(林野庁国有林野部管理課監査官) 箱石 文夫
- ▽中部森林管理局富山森林管理署長(中部森林管理局岐阜森林管理署長) 加藤 元之
- ▽中部森林管理局岐阜森林管理署長(四国森林管理局森林整備部長) 坂元 邦夫
- ▽林野庁森林整備部治山課課長補佐(災害調整班担当) (中部森林管理局企画調整室監査官) (伊那谷総合治山事業所長) 村上 卓也
- ▽林野庁国有林野部経営企画課企画官(森林環境保護担当) (中部森林管理局計画部計画課長) 中澤 文彦
- ▽林野庁国有林野部経営企画課課長補佐(事務管理班担当) (中部森林管理局企画調整室長) 宇野 聡夫
- ▽林野庁国有林野部業務課課長補佐(災害対策班担当) (中部森林管理局森林整備部治山

- 技術専門官) 開藤 直樹
- ▽林野庁国有林野部業務課測定専門官(中部森林管理局木曾森林管理署次長) 小木曾基雄
- ▽森林技術総合研修所教務指導官 (中部森林管理局計画部計画課付) 赤堀 三幸
- ▽中部森林管理局企画調整室長 (林野庁国有林野部経営企画課地域森林計画調整官) 間島 重道
- ▽中部森林管理局企画調整室監査官(伊那谷総合治山事業所長) (森林技術総合研修所教務指導官) 藤原 豊宏
- ▽中部森林管理局企画調整室企画官(業務調整担当) (中部森林管理局森林整備部企画官) 中山 春樹
- ▽中部森林管理局企画調整室企画官(業務調整担当) (中部森林管理局計画部企画官) 梶 英行
- ▽中部森林管理局企画調整室監査官(名古屋事務所副所長) (中部森林管理局総務部総務課課長補佐) 野々川吉弘
- ▽中部森林管理局計画部計画課長(林野庁林政部企画課課長補佐) (金融班担当) 角 秀敏
- ▽中部森林管理局計画部指導普及課長(中部森林管理局計画部企画官) 横谷 武司
- ▽中部森林管理局計画部流域管理指導官(中部森林管理局計画部指導普及課長) 天木喜代司
- ▽中部森林管理局計画部企画官

- (中部森林管理局企画調整室企画官) (業務調整担当) 水野 利彦
- ▽中部森林管理局計画部企画官(中部森林管理局企画調整室監査官) (名古屋事務所副所長) 浅岡 安雄
- ▽中部森林管理局森林整備部販売課長(中部森林管理局森林整備部企画官) 清水 信之
- ▽中部森林管理局森林整備部企画官(中部森林管理局計画部流域管理指導官) 田口 一
- ▽中部森林管理局森林整備部企画官(中部森林管理局企画調整室企画官) (業務調整担当) 井上 隆裕
- ▽中部森林管理局森林整備部治山技術専門官(中部森林管理局森林整備部治山課課長補佐) 小池新太郎
- ▽中部森林管理局出向(森林整備部付) (中部森林管理局森林整備部販売課長) 古野 照明
- ▽中部森林管理局木曾森林管理署次長(中部森林管理局総務部職員厚生課課長補佐) 藤澤 章人
- ▽中部森林管理局東濃森林管理署次長(中部森林管理局飛騨森林管理署神岡森林事務所首席森林官) 銅島 悟
- ▽中部森林管理局出向(飛騨森林管理署神岡森林事務所首席森林官) (中部森林管理局東濃森林管理署次長) 花木 英一

- 三月三十一日付
- ▽退職(中部森林管理局次長(名古屋事務所長) 矢内 公男
- ▽退職(中部森林管理局富山森林管理署長) 石山 進
- 中部森林管理局人事
- 四月一日付
- ▽環境省出向(中部地方環境事務所長野自然環境事務所野生生物企画官) (北信署流域管理調整官) 土屋富一男
- ▽企画調整室管理官兼南信森林管理署(東信署東部森林事務所首席森林官) 飯島 一成
- ▽企画調整室管理官兼木曾森林管理署(南信署流域管理調整官) 唐木 渡
- ▽総務部総務課課長補佐(局総務課人事係長) 永井 隆雄
- ▽総務部職員厚生課課長補佐(局職員厚生課給与係長) 桂川 佳之
- ▽計画部指導普及課自然再生指導官(木曾森林環境保全ふれあいセンター) (岐阜署総務課長) 藤井 四郎
- ▽森林整備部販売課課長補佐(局販売課企画係長) 井上 武次
- ▽森林整備部森林整備課課長補佐(木曾署瀬戸川森林事務所首席森林官) 相馬 一之
- ▽森林整備部治山課課長補佐(局治山課(上席) 技術指導官(治山担当名古屋事務所) 洞口 儀弘

- ▽森林整備部治山課設計指導官(富山署治山課長) 川田 温
- ▽森林整備部治山課設計指導官(局治山課伊那谷総合治山事業所技術専門官) 佐々木克芳
- ▽森林整備部治山課(上席) 技術指導官(治山担当名古屋事務所) (局治山課設計指導官) 田中 稔
- ▽計画部計画課流域管理調整官(愛知森林管理事務所) (局企画調整室管理官兼南信署) 宇野 初男
- ▽富山森林管理署総務課長(局治山課設計指導官) 古谷 治久
- ▽北信森林管理署流域管理調整官(局企画調整室管理官兼木曾署) 小林 常正
- ▽東信森林管理署東部森林事務所首席森林官(局森林整備課課長補佐) 坂田 善昭
- ▽南信森林管理署流域管理調整官(岐阜署岐阜森林事務所首席森林官) 酒向 邦夫
- ▽木曾森林管理署瀬戸川森林事務所首席森林官(局販売課課長補佐) 清水 賢三
- ▽岐阜森林管理署総務課長(富山署総務課長) 水間 慶一
- ▽岐阜森林管理署岐阜森林事務所首席森林官(局計画課流域管理調整官) (愛知森林管理事務所) 小坂 隆昭
- ▽関東森林管理局出向(総務部総務課付) (局森林整備課造林係長) 岩間 哲士

- ▽林野庁出向（森林整備部治山課 水源地治山指導班指導係長）（局治山課国有林治山係長）
 - ▽術専門官（木曾署南木曾支署総務課総務係長） 熊澤 智史
 - ▽森林整備部森林整備課造林係長（局森林整備課技術指導官（造林担当名古屋事務所）西田 敦
 - ▽森林整備部販売課企画係長（局企画調整室企画調整係長） 木村 敏宏
 - ▽森林整備部販売課収獲係長（木曾署南木曾支署阿寺森林事務所 首席森林官） 中野 尚之
 - ▽森林整備部販売課販売係長（局販売課収獲係長） 永瀬 庄栄
 - ▽森林整備部治山課国有林治山係長（林野庁国有林野部業務課治山班施設係長） 奥村 豊
 - ▽森林整備部治山課保安林係長（飛騨署業務第二課長） 室崎 浩伸
 - ▽森林整備部治山課伊那谷総合治山事業所技術専門官（木曾署南木曾支署治山課長） 開藤 秀昭
 - ▽森林整備部森林整備課技術指導官（造林担当名古屋事務所）（富山署業務課長） 羽田野佳春
 - ▽富山森林管理署業務課長（東濃署恵那那森林事務所首席森林官） 長屋 憲明
 - ▽富山森林管理署治山課長（岐阜署治山第一課長） 後藤 良彦
 - ▽中信森林管理署治山課技術専門官（東信署業務第二課技術専門官） 関 諭
 - ▽中信森林管理署松本森林事務所 森林官（東信署青木森林事務所 森林官） 渡澤 徹
- ▽東信森林管理署業務第一課技術専門官（森林技術総合研修所経営研修課実施係長） 安田 孝雄
- ▽東信森林管理署業務第二課技術専門官（局計画課測定計画係長） 東川 俊彦
- ▽東信森林管理署青木森林事務所 森林官（東信署御代田森林事務所 森林官） 岡田 精治
- ▽南信森林管理署業務第一課技術専門官（局国有林野管理課分収林係長） 向井 明
- ▽南信森林管理署駒ヶ根森林事務所 首席森林官（局治山課保安林係長） 三島 文雄
- ▽木曾森林管理署治山課技術専門官（南信署駒ヶ根森林事務所 首席森林官） 下井田 徹
- ▽木曾森林管理署木曾福島森林事務所 首席森林官（南信署業務第一課技術専門官） 飯島 隆男
- ▽木曾森林管理署南木曾支署業務課技術専門官（局経理課収入係長） 三浦 勝巳
- ▽木曾森林管理署南木曾支署治山課長（木曾署治山課技術専門官） 松田 博文
- ▽木曾森林管理署南木曾支署阿寺森林事務所 首席森林官（木曾署木曾福島森林事務所 首席森林官） 木内 伸夫
- ▽飛騨森林管理署業務第二課長（局森林技術センター森林技術専門官） 熊崎 裕文
- ▽飛騨森林管理署栲尾森林事務所 森林官（飛騨署本郷森林事務所 森林官） 四ッ嶽 誠
- ▽岐阜森林管理署業務第二課長（東濃署業務第二課長） 伊藤 納
- ▽岐阜森林管理署治山第一課長（東濃署治山課長） 牧田 政敏
- ▽東濃森林管理署業務第二課長（局販売課販売係長） 渡邊 修
- ▽東濃森林管理署治山課長（局治山課小渋川治山事業所主任（伊那谷総合治山事業所）） 上西 美樹
- ▽東濃森林管理署恵那那森林事務所 首席森林官（局企画調整室専門官名古屋事務所駐在） 白木 達雄
- ▽総務部総務課秘書係主幹（総務担当愛知森林管理事務所）（木曾署南木曾支署業務課販売係長） 山下 広
- ▽富山森林管理署業務課経営係長（東濃署業務第一課経営係長） 砂留 直浩
- ▽富山森林管理署業務課付（富山署業務課経営係長） 嶋田 正直
- ▽中信森林管理署総務課総務係長（木曾署南木曾支署業務課経営係長） 尾関 洋
- ▽中信森林管理署業務課経営係長（飛騨署総務課総務係長） 山本 通明
- ▽木曾森林管理署南木曾支署総務課総務係長（木曾署業務第一課 森林ふれあい係長） 井口 智
- ▽木曾森林管理署南木曾支署業務課 経営係長（岐阜署業務第一課 経営係長） 小林 伸雄
- ▽飛騨森林管理署総務課総務係長（飛騨署業務第一課管理係長） 屋敷 昌司
- ▽岐阜森林管理署総務課総務係長（局総務課秘書係主幹（総務担当愛知森林管理事務所）） 金森 茂夫
- ▽岐阜森林管理署業務第一課経営係長（中信署業務課経営係長） 可知 光輝
- ▽東濃森林管理署業務第一課経営係長（木曾署南木曾支署業務課 森林官） 前川真知子
- ▽森林技術総合研修所出向（総務課会計係）（北信署業務課森林ふれあい係長） 吉村 博幸
- ▽森林技術総合研修所出向（経営研修課専攻科研修生）（南信署業務第一課管理係長） 永井 公彦
- ▽近畿中国森林管理局出向（石川森林管理署総務課経理係長）（富山署総務課経理係長） 荒岡 秀樹
- ▽総務部経理課企画係（飛騨署総務課経理係長） 日下部道人
- ▽計画部森林技術センター業務係長（局森林技術センター業務係長） 藤嶋 文博
- ▽計画部森林技術センター業務係長（岐阜署小坂森林事務所） 富士本亜弥
- ▽森林整備部治山課伊那谷総合治山事業所治山第三係長（東濃署

治山課中津川治山事業所主任

富谷 好生

▽森林整備部治山課小洪川治山事業所主任(伊那谷総合治山事業所)(局治山課飯田治山事業所主任(伊那谷総合治山事業所))

五十嵐圭太

▽森林整備部治山課飯田治山事業所主任(伊那谷総合治山事業所)(森林技術総合研修所経営研修課専攻科研修生)

近江澤利美

▽計画部指導普及課企画係主任(局職員厚生課(名古屋事務所))

鈴木 永江

▽森林整備部森林整備課企画係主任(林道担当愛知森林管理事務所)(東濃署業務第二課土木係長)

浜辺 元気

▽森林整備部販売課企画係主任(産販充担当愛知森林管理事務所)(豊邦森林事務所森林官(愛知森林管理事務所))

田中 真一

▽森林整備部治山課企画係主任(山担当愛知森林管理事務所)(岐阜署治山第二課根尾治山事業所主任)

萩原 伸也

▽豊邦森林事務所森林官(愛知森林管理事務所)(岐阜署小黒川森林事務所森林官)

伊藤 淳

▽富山森林管理署総務課係長(近畿中国局石川署総務課係長)

北川 秀治

▽北信森林管理署業務課森林ふれあい係長(北信署長野野森林事務所)

伊豆 裕之

山下 結

▽北信森林管理署業務課土木係長(木曾署南木曾支署業務課土木係)

山本 宗信

▽北信森林管理署治山課治山第一係長(東信署治山課治山第一係長)

中村 悟

▽北信森林管理署治山課治山第二係長(中信署治山課治山第二係)

立邊 真悟

▽北信森林管理署木島平森林事務所森林官(北信署治山課治山第一係長)

大橋 孝宏

▽中信森林管理署業務課森林ふれあい係長(森林技術総合研修所技術研修課調整係)

丸山 沙織

▽中信森林管理署治山課治山第一係長(中信署治山課治山第三係長)

山本 文男

▽中信森林管理署治山課治山第三係長(中信署治山課治山第一係長)

原 浩美

▽中信森林管理署治山課治山第四係長(中信署治山課上高地治山事業所主任)

中屋 忍

▽中信森林管理署治山課上高地治山事業所主任(局治山課小洪川治山事業所)

林 正裕

▽中信森林管理署松川森林事務所森林官(局計画課経営計画第一係)

百瀬 健

▽東信森林管理署業務第一課管理係長(東信署和田森林事務所森林官)

伊豆 裕之

▽東信森林管理署治山課治山第一係長(北信署治山課治山第二係長)

古畑 義隆

▽東信森林管理署佐久森林事務所森林官(東信署佐久森林事務所)

富元 雅史

▽東信森林管理署御代田森林事務所森林官(局指導普及課企画係)

宮本まどか

▽東信森林管理署小諸森林事務所森林官(木曾署数原森林事務所)

川野さおり

▽東信森林管理署和田森林事務所森林官(東信署業務第一課管理係長)

井出 良一

▽南信森林管理署業務第一課森林ふれあい係長(南信署横川森林事務所森林官)

中村 信平

▽南信森林管理署業務第一課管理係長(中信署松川森林事務所森林官)

内藤 貴幸

▽南信森林管理署伊那里森林事務所森林官(中信署松本森林事務所森林官)

小塚 友和

▽南信森林管理署黒河内森林事務所森林官(森林技術総合研修所経営研修課専攻科研修生)

服部 忠博

▽南信森林管理署伊那森林事務所森林官(中信署業務課森林ふれあい係長)

井元 幸子

▽南信森林管理署横川森林事務所森林官(木曾署業務第二課販売係長)

坂口 博紀

▽木曾森林管理署業務第一課森林

ふれあい係長(木曾署南小川森林事務所)

湯浅 翠

▽木曾森林管理署業務第二課販売係長(南信署伊那里森林事務所森林官)

宮路 聡

▽木曾森林管理署業務第二課販売企画係長(木曾署業務第二課販売第三係長)

荻野 健司

▽木曾森林管理署業務第二課販売第三係長(木曾署業務第二課販売企画係長)

降旗 芳子

▽木曾森林管理署治山課王滝治山事業所主任(局治山課伊那谷総合治山事業所治山第三係長)

中村 信吾

▽木曾森林管理署南小川森林事務所森林官(東信署小諸森林事務所森林官)

栢木 洋平

▽木曾森林管理署三岳森林事務所森林官(中信署治山課治山第四係長)

古田 誠

▽木曾森林管理署贄川森林事務所森林官(木曾署治山課王滝治山事業所主任)

百瀬 裕章

▽木曾森林管理署南木曾支署業務課販売係長(木曾署南木曾支署与川森林事務所森林官)

高田 貴

▽木曾森林管理署南木曾支署与川森林事務所森林官(豊邦森林事務所(愛知森林管理事務所))

小野塚 健

▽木曾森林管理署南木曾支署柿其森林事務所森林官(北信署木島平森林事務所森林官)

清水 岳志

▽飛騨森林管理署業務第一課管理係長(東濃署業務第二課森林育成係長)

羽田野幸保

▽飛騨森林管理署宮森林事務所森林官(飛騨署柎尾森林事務所森林官)

山下 誠

▽飛騨森林管理署本郷森林事務所森林官(飛騨署宮森林事務所森林官)

大洞 正浩

▽飛騨森林管理署夏廐森林事務所森林官(岐阜署業務第二課販売係)

岩井 一恵

▽岐阜森林管理署治山第一課治山第一係長(岐阜署馬瀬萩原森林事務所森林官)

佐々木竜也

▽岐阜森林管理署治山第二課板取川治山事業所主任(局治山課企画係主任)

山田 好男

▽岐阜森林管理署小黒川森林事務所森林官(岐阜署揖斐森林事務所森林官)

山守 孝行

▽岐阜森林管理署馬瀬萩原森林事務所森林官(岐阜署治山第一課治山第一係長)

林 圭樹

▽岐阜森林管理署揖斐森林事務所森林官(岐阜署岐阜森林事務所)

大野 康子

▽東濃森林管理署業務第一課森林ふれあい係長(局指導普及課企画係主任)

鈴木 良和

▽東濃森林管理署業務第一課付(東濃署業務第一課森林ふれあい係長)

早川 由香

- ▽東濃森林管理署業務第二課森林育成係長(飛騨署夏既森林事務所森林官) 井森 直樹
- ▽東濃森林管理署業務第二課土木係長(局森林整備課企画係主幹(林道担当愛知森林管理事務所)) 亀井 盛孝
- ▽東濃森林管理署業務第二課付(東濃署東股森林事務所森林官) 山本 由郎
- ▽東濃森林管理署治山課治山第三係長(東濃署治山課上矢作治山事業所主任) 吉原 浩司
- ▽東濃森林管理署治山課上矢作治山事業所主任(東濃署治山課治山第三係長) 可兒 孝志
- ▽東濃森林管理署治山課中津川治山事業所主任(岐阜署治山第一課治山第一係) 野中 圭太
- ▽東濃森林管理署東股森林事務所森林官(局販売課企画係主幹(生産販売担当愛知森林管理事務所)) 原田 直樹
- ▽計画部計画課経営計画第一係 林野庁林政部企画課総務班法令係 堀口 貴広
- ▽計画部計画課経営計画第二係 林野庁林政部経営課総務班総括係 川本 芳光
- ▽森林整備部森林整備課造林係 林野庁森林整備部計画課全国森林計画班全国森林計画係 須貝佳那子
- ▽森林整備部販売課(収穫担当愛知森林管理事務所)(田口森林事務所(愛知森林管理事務所)) 下城 大作
- ▽田口森林事務所(愛知森林管理事務所) 田口 知博
- ▽富山森林管理署治山課治山第一係(飛騨署治山課治山第二係) 杉田 飛鳥
- ▽東信森林管理署業務第一課経営係(北信署黒姫森林事務所) 杉村 智春
- ▽木曾森林管理署南木曾支署業務課土木係(木曾署南木曾支署阿寺森林事務所) 菅沼 伸行
- ▽岐阜森林管理署業務第二課販売係(富山署業務課管理係) 丸山 友由
- ▽岐阜森林管理署治山第一課治山第一係(東濃署西股森林事務所) 菅野 暢晃

新規採用者

四月一日付

- ▽計画部計画課経営計画第一係 林野庁林政部企画課総務班法令係 堀口 貴広
- ▽計画部計画課経営計画第二係 林野庁林政部経営課総務班総括係 川本 芳光
- ▽森林整備部森林整備課造林係 林野庁森林整備部計画課全国森林計画班全国森林計画係 須貝佳那子
- ▽森林整備部販売課(収穫担当愛知森林管理事務所)(田口森林事務所) 下城 大作
- ▽田口森林事務所(愛知森林管理事務所) 田口 知博
- ▽富山森林管理署治山課治山第一係(飛騨署治山課治山第二係) 杉田 飛鳥
- ▽東信森林管理署業務第一課経営係(北信署黒姫森林事務所) 杉村 智春
- ▽木曾森林管理署南木曾支署業務課土木係(木曾署南木曾支署阿寺森林事務所) 菅沼 伸行
- ▽岐阜森林管理署業務第二課販売係(富山署業務課管理係) 丸山 友由
- ▽岐阜森林管理署治山第一課治山第一係(東濃署西股森林事務所) 菅野 暢晃

Ⅱ種採用

- ▽森林整備部治山課小渋川治山事業所(伊那谷総合治山事業) 小林 慶祐
- ▽木曾森林管理署敷原森林事務所 豊野 敬子
- ▽東濃森林管理署恵那森林事務所 松本 全弘

Ⅲ種採用

- ▽豊邦森林事務所(愛知森林管理事務所) 高原 将樹
- ▽富山森林管理署神通森林事務所

退職

三月三十一日付

- ▽北信森林管理署長野森林事務所 城倉 恵介
- ▽中信森林管理署治山課姫川治山事業所 桑原 優太
- ▽南信森林管理署伊那里森林事務所 祐成 亮一
- ▽木曾森林管理署南木曾支署阿寺森林事務所 古賀 祥陽
- ▽飛騨森林管理署甲森林事務所 守屋 徹郎
- ▽東濃森林管理署西股森林事務所 目黒 雅大
- ▽退職(南木曾支署) 角屋 圭祐
- ▽退職(愛知所) 柳沢 盛一
- ▽退職(中信署) 青山 雅弘
- ▽退職(局総務課) 赤石 将宏
- ▽定年退職(名古屋事務所) 柳沢 盛一
- ▽定年退職(中信署) 坂田 金光
- ▽定年退職(南信署) 青木 芳彦
- ▽定年退職(南信署) 若林 鶴幸
- ▽定年退職(南信署) 伊藤 明
- ▽定年退職(木曾署) 長島 源一
- ▽定年退職(東濃署) 原 孝子

基幹作業員職員人事

三月三十一日付

- ▽定年退職(北信署) 中畑 輝彦
- ▽定年退職(東信署) 竹内 治男

常用作業員人事

三月三十一日付

- ▽定年退職(東信署) 塩川 正幸
- ▽定年退職(南信署) 宮下 潔
- ▽定年退職(木曾署) 中村 由一
- ▽定年退職(木曾署) 勝山 敏男
- ▽定年退職(木曾署) 香山 光昭
- ▽定年退職(南木曾支署) 阿征 修一
- ▽定年退職(南木曾支署) 佐々木清春
- ▽定年退職(飛騨署) 坂井 健一
- ▽定年退職(飛騨署) 中口 次男
- ▽定年退職(飛騨署) 穂波 由實
- ▽定年退職(岐阜署) 藤森 良平
- ▽定年退職(岐阜署) 橋本 利信
- ▽定年退職(北信署) 池田シズエ

行事・会議等の予定

- ◎東京森の市 5月12~13日 東京都
- ◎愛知県植樹祭 5月19日 愛知県岡崎市
- ◎長野県植樹祭 5月19日 長野県南木曾町
- ◎のりくら郷土の森協定記念セレモニー 5月20日 岐阜県高山市
- ◎富山県森の祭典 5月23日 富山県黒部市
- ◎未来世紀へつなぐ緑のバトン 5月26日 木曾署管内

◎計画・販売・森林整備課長会議
5月31日 林野庁

◎名古屋シティ・フォレスト事業
5月12・18・26日
木曾・愛知所管内

おくやみ申し上げます



富山森林管理署業務課 農林水産技官 嶋田 正直

嶋田 正直(五十二歳)氏は、平成十九年四月十一日に逝去されました。

同氏は、昭和四十八年名古屋営林局荘川営林署庶務課に採用以来、富山署、下呂署、神岡署、森林開発公団において勤務し、経営・治山関係の業務で活躍されてきました。

謹んでご冥福をお祈り致します。

平成19年度 名古屋シティ・フォレスタ事業計画書

回	事業名 (実施機関)	実施年月日	実施場所 (市町村・国有林名)	事業の概要	募集人員 (備考)
1	多くの人が親しみ学べる樹木見本林づくり (名古屋事務所・愛知森林管理事務所)	4月21日(土)	愛知県瀬戸市 瀬戸国有林	樹木見本林内の刈り払いをする作業	50名
2	歩道整備で赤沢美林を守ろう ①「木質チップ舗装」 (木曽森林管理署)	5月12日(土)	長野県木曽郡上松町 小川入国有林 (赤沢自然休養林内)	歩道に針葉樹のチップを敷き詰め木曽ヒノキの根の保護を行う作業	50名
3	下層植生回復試験地の間伐をしよう! (岐阜森林管理署・森林技術センター)	5月18日(金)	岐阜県加茂郡七宗町 七宗国有林	ヒノキ人工林内の下層植生の回復試験地において間伐作業	20名
4	歩道整備で赤沢美林を守ろう ②「木質チップ舗装」 (木曽森林管理署)	5月26日(土)	長野県木曽郡上松町 小川入国有林 (赤沢自然休養林内)	歩道に針葉樹のチップを敷き詰め木曽ヒノキの根の保護を行う作業	50名
5	巨樹巨木「赤沼田天保林」の遊歩道を整備しよう (岐阜森林管理署・森林技術センター)	6月15日(金)	岐阜県下呂市 赤沼田国有林	スギ・ヒノキ樹皮のチップを遊歩道に敷き、天保林の保護活動を行う作業	20名
6	天然の湿原植物を守ろう (飛騨森林管理署)	6月23日(土)	岐阜県飛騨市 天然国有林	貴重な在来種の生長を妨げているオオバコの除去作業	20名 湿原散策も行う予定
7	水源地の広葉樹を育てよう (富山森林管理署)	6月28日(木)	富山県南砺市 西赤尾国有林	水源地に植栽したキハダ・ブナ・ホオノキを育て、健全な広葉樹林を形成させるための下刈作業	10名
8	立山の高山植物を守ろう (富山森林管理署)	7月10日(火)	富山県中新川郡立山町 ブナ坂国有林	立山室堂平周辺での在来種の生長を妨げているセイヨウタンポポなどの除去作業	14名 別途交通費が必要
9	雑草に負けず大きく育てよう (愛知森林管理事務所)	7月19日(木)	愛知県北設楽郡設楽町 段戸国有林	ヒノキ造林地における下刈作業(継続作業)	10名
10	植樹祭跡地の植栽木を育てよう (木曽森林管理署 南木曽支署)	8月3日(金)	長野県木曽郡南木曽町 南蘭国有林	植樹祭跡地の下刈作業及び国道から作業地までの整備	15名
11	赤沢美林にヒノキを再生しよう 「低木除去作業」 (木曽森林管理署)	9月1日(土)	長野県木曽郡上松町 小川入国有林 (赤沢自然休養林)	シロモジ・マルバノキを除去しヒノキ幼木の生育環境を整える低木除去作業	20名
12	御岳登山道に明るさを取り戻そう (飛騨森林管理署)	10月13日(土)	岐阜県高山市 胡桃島国有林	登山道周辺の小径木を除去し、日差しを取り入れ登山道のぬかるみを防ぎ、明るさを取り戻す作業	20名 胡桃大滝などの名所散策も行う予定
13	散策して気持のいい定光寺自然休養林にしよう (名古屋事務所・愛知森林管理事務所)	10月20日(土)	愛知県瀬戸市 瀬戸国有林	交流館及び丸根山園地周辺の刈り払い作業	50名
14	枝打作業で立派な木を育てよう (東濃森林管理署)	11月9日(金)	岐阜県瑞浪市 小里国有林	将来の無節柱材生産を目指し、ヒノキ人工林の枝打作業 (17年度実施箇所の継続事業)	15名
15	林内に光を取り込み元気な林に育てよう (名古屋事務所・愛知森林管理事務所)	11月17日(土)	愛知県犬山市 八曽国有林	土壌の流失を防ぐためにヒノキ人工林の間伐作業	15名

注1 参加費は各事業とも、保険料、写真代、事務費などを含めて200円が必要です。

2 参加を希望される各イベントの具体的な内容(実施年月日、集合解散場所及び時刻等)を記載した実施計画書は、実施予定日の30日程度前に送付します。

3 参加希望が募集定員を超えた場合には、作業量・安全の確保のため、抽選により参加者を決定させていただくことがあることをご了承下さい。